



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 38

2011.4.20 (No.2635)

第2560地区ガバナー／東山 昕也  
会長／樺山 仁  
会長エレクト／山田 富義 (クラブ奉仕A)  
副会長／杉山 幸英 (クラブ奉仕B)  
幹事／明田川 賢一  
S A A／若槻 八十彦  
会計／松永 一義

例会日／毎週水曜日 12:30～  
例会場及び事務局／  
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(~はshiftを押しながら“へ”のキーを  
押してください)

- 本日の出席会員数: 52名中36名
- 先々週出席率: 86.27%

【先週のメイクアップ】

- [4.13] 巻RCへ  
・ 成田秀雄さん
- [4.14] 燕RCへ  
・ 成田秀雄さん
- [4.14] 三條東RCへ  
・ 斎藤弘文さん、五十嵐晋三さん  
・ 田中 仁さん、丸山行彦さん  
・ 五十嵐浩さん
- [4.16] クラブ活性化セミナー(上越)へ  
・ 杉山幸英さん、小越憲泰さん  
・ 成田秀雄さん
- [4.16] 第4分区分年度会長幹事会へ  
・ 山田富義さん、小出子恵出さん
- [4.19] 三條北RCへ  
・ 菊池 涉さん、斎藤弘文さん  
・ 五十嵐浩さん、加藤紋次郎さん



「地域を育み、大陸をつなぐ」

2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

「嵐山天龍寺 (キリシマツツジ)」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

樺山 仁 会長



御挨拶致します。

我々が例会時にいつも御世話になっている「スマイルボックス」は、ネーミングが素晴らしいと思います。一般的な日本人の一番悪い生活習慣である、本音をかくして建前で言動する事、例えば「お義理ボックス」「いやいやボックス」「苦笑ボックス」ではなく、「スマイルボックス」とはよく表現したものだと思います。これは、「顔が笑えば心も笑う」と言う笑いが元になっているからです。会員が本音で一緒に笑える事が大切で、ロータリーの理想ではないかと思っております。

元気で大勢の方とお話し楽しむ中で、大いに笑ってほしいと思います。親睦がRCの原点でありますので、親睦が積み重なって、笑いが生まれる訳です。

昔から諺に「笑う門には福来る」と言われますが、笑う事は気分的なりラックス効果に加えて、実際に健康増進に役立っている事がよく言われます。

くよくよ考え込むより、思いっきり笑ってストレスを発散した方が健康によさそうだと言う事は、誰もが感じています。笑いがもたらす効用は、単に精神的なりラックスだけではなく、お腹の底から大声で笑う事は呼吸が深まり、酸素の供給が高くなり、その結果血液が新鮮になりますし、血行がよくなって心臓への負担が軽くなります。又、快い笑いを一定時間続



けると副交感神経が活発になり、副交感神経が働くと身体はリラックスし、免疫力が高まります。胃など消化液の分泌が多くなり、お腹が空き、健康的に食欲を感じ、身体が積極的に栄養を吸収しようとする効果も得られます。

又、米国では笑いの効能を医学に活用しようとする試みもあり、「ユーモアセラピー」と言う療法が増えて来ておる様です。

日本では、リウマチに悩む人に落語を聞いてもらうと言う試験的な試みが行なわれている様です。

人間の身体には、悪い細菌などから守る神経系、内分泌系、免疫系と言った防御システムがありますが、「笑い」がガンに効くとかリウマチに直接効くとは言えないと思いますが、笑いによって痛みを忘れるだけでなく、医学的な効果も期待出来るのかも知れません。

大いに「笑って」、身体の中からも元気でありたいものですね。

今日は、笑うと言う事を考えて見ました。

挨拶を終わります。

## 幹事報告

### 明田川賢一 幹事

◎中条RCより「創立50周年記念式典中止のご案内」

◎越後魚沼RCより

「チャリティーコンサート(シャンソンの夕べ)のご案内」

日時 5月15日(日) 18:00 開演

会場 魚沼市小出郷文化会館

料金 2,000円

※収益の一部を義援金として寄付します。

◎本日「家庭会合」のご案内をお配り致しました。

ご都合の悪い方は必ず事務局へご連絡ください。

ご連絡のない場合は、指定日にご出席と確認させていただきます。

◎三条信用金庫 総務部より

「テニスコート駐車場の工事に伴う駐車スペース限定について」

本日4月20日～9月下旬まで、工事に伴い駐車スペースが縮小されます。

特に5月中旬～6月下旬につきましては、かなり狭い駐車スペースとなります。

ご迷惑をお掛け致しますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

なお、本店内駐車場のご利用はご遠慮ください。

## ニコニコBOX

樺山 仁さん

先日の15日に國定市長さんへ4クラブの代表者が義援金を贈呈してまいりました。会員全員の心をつたえてまいりました。

本日は久しぶりの卓話となりました。よろしくお願い致します。

山田富義さん

4月25日(月)、新理事役員会です。よろしくお願い致します。

樺山会長、卓話ご苦労様です。

荻根澤隆雄さん

花冷えで寒いですね!! 水源地山の桜は2～3分咲き、見頃は来週末以降です。

熊倉昌平さん

杉山幸英さん、ゴルフ優勝おめでとうございます。

渡辺勝利さん

桜開花、春はうれしい。

東北の人達、元気出そう。

樺山会長、卓話ありがとうございます。

渡辺良一さん

会長、卓話よろしくお願い致します。

中村さん、大変でしたね。ガンバってください!

中村光一さん

久しぶりに出席させていただきます。仙台の家はおかげさまで、ヒビが入ったくらいで、傾かずに済みました。

高橋 司さん、 外山雅也さん、 成田秀雄さん、

斎藤真澄さん、 佐藤純二さん、 会田二郎さん、

藤田紘一さん、 小越憲泰さん、 丸山行彦さん、

五十嵐昭一さん、 松永一義さん、 船越正夫さん、

若槻八十彦さん、 明田川賢一さん

樺山会長、本日は卓話ありがとうございます。

楽しみにしております。

4月20日分 ￥22,000

今年度累計 ￥935,000



## 卓 話

### 「三条の職人さん」



大陸

#### 樺山 仁 会長

皆さん、今日は。改めて久しぶりの卓話となりました。

本来、南クラブの大溪会長さんの卓話と言う事でしたが、急な変更で、私の卓話と言う事となりました。

日頃は我々のロータリーの活動に御協力頂き、感謝に耐えません。

3月11日の大災害の為、日本列島がガタガタになってしまい、原発の影響もあり、三条にも南相馬より600名余りの大勢の方が避難され、この先どの様になるか予断を許しません。三条では我々、直接災害に遭ってはいないのですが、商売上で色々な方が関係しておりまして、この先どの様な活動が出来るかが、重要なポイントとなって来ております。

早く立ち直る事が出来る様な段取りが進めばいいのですが、ちょっとそこまではなかなか出来そうもありません。が、人の人生山あり谷ありで、必ず又立ち上がるチャンスが来ると思います。我々も少しでもそれに援助しながら、協力して行かねばならないと思います。皆様の熱い心を期待する所でございます。

自己紹介を致します。生まれは東京で、終戦の時国民学校の3年生でありました。ちょうど昭和20年3月10日が東京の大空襲で、66年経っている訳です。この空襲で多くの方が焼け出され、親は子供を疎開させながら、生活して来た訳です。

私も母親の実家が長岡で、4月から疎開しながら学校へ行っていました。ところが、20年8月1日、長岡の空襲に遭いました。長岡では、多くの方が亡くなってしまいました。信濃川の河辺りに水を求めて倒れているのを、子供の頃の記憶がまざまざと残っております。

若い方は無論の事、長岡との距離がありますので、直接分かりかねると思いますが、大変な時期を経て来た訳です。

東京へ帰ってからは、世の中あまりにも急速な変化で、生活は食料難で、毎日の食料を調達、確保する為、都民が焼後の空地を利用して、食物を育てて自給したものでした。

本題に入りますが、2月13日日曜日am8時、NHKの「小さな旅」と言う番組で、三条の職人さん、刃物鍛冶である日野浦さん、飯塚さんなど、懐かしく放送

を拝見しました。

最近になって、行政と鍛冶道場とが知名度の向上をさかんに進める様に頑張っている様ですが、この三条の素晴らしい伝統と技術をもっと外へアピールし、知名度の向上を目指し、三条の文化の一つとしてもっと認知力を付けなければならないと思います。

地場の大切な産業である伝統技術をもっと全国に発信し、誰もが認める技術を三条の物産として広めねばと思っています。

金物卸売に携わってから40数余年経ちましたが、未だに三条の市民の方が、地場の歴史ある優れた職人達の「技」について、一部の方々を除いてよく理解されていない様です。本日はそんな技を持った職人さんの事、又、その頃の世の中の事について振り返りながらお話し致します。

新潟県三条市は木工刃物の集産地で、兵庫県の三木市と、日本の二大産地として現在に至っております。その歴史は古代からあったのではなく、徳川末期から明治時代にかけて基盤を造ったと言われております。

鍛冶屋さんは古くから全国のあちこちであったと思われませんが、もちろん野鍛冶と言う方々は三条にもおられた訳です。木工の刃物に関してはまだ歴史が浅く、150年位の歴史しかありません。徳川時代、会津にある先進的な野鍛冶の会津若松地区と三条が非常に近く行き帰りがしやすく、その影響を受け打刀物鍛冶が増えて来ました。それは、江戸に対して会津よりも容易に江戸へ出て行ける事が、木工刃物の発展に急速に力を出して来た様でございます。

三条島田の鋸鍛冶三代目深沢伊之助さんは、当時の東日本での指折りの鍛冶屋さんで、以前は二代目迄は野鍛冶として包丁を作っていた様ですし、その頃は現在の元町近くにおられた様で、三代目に鋼をいかに薄く削り商品価値を上げ、包丁より薄物造りの鋸の製造が中心になり、徳川末期にはこの鋸の製造を中心とした安来鋼の選別（黄紙鋼、白紙鋼等）、そしてそれを鍛え（鍛造）、熱処理等自前で研究して、その技術と言うものは当地三条にあって、他の鍛冶職人に対する影響は大変なものであったろうと推察します。血縁の方々が鋸鍛冶となり、分家島田の深沢伊之助一門として、後世に伝わっておる訳です。

深沢伊之助を頂点として、深沢一門が共に栄えて来た訳です。その頃、他の野鍛冶と言われる例では、玄能鍛冶、のみ鍛冶、鉄鍛冶、鉋鍛冶、包丁鍛冶等、色々な鍛冶職があった様ですが、鋸鍛冶の場合は鋼をいかに薄く均一に延して行く為には、技術だけではなくそれなりの経済力がなければ出来にくく、規



模を維持して行けなかったと思われます。

野鍛冶の場合、一般に火を起こす火床と鞆（フイゴ）、鉄を鍛え熱間加工する為の金床、槌（玄能）、金箸、焼き入れに使う水槽、そして冷間加工に使う鑪、銚、作業台と万力等が主な設備であった訳でありましたので、現代の仕事場とは違い全く簡素なものが主流であった訳で、戦後の深沢一門の鋸鍛冶の様にスプリングハンマー、エアーハンマー、グラインダー、切断機、又コンピューターの様な自動研磨装置、平面研磨が出来る機械などが開発されて、昔の作業場と比較すると大違いでありました。

鋸鍛冶には、当時の設備としては最高の設備で製品の均一化を進め、昭和の初めから戦後を経て、昭和40年代迄は他の打刃物と比べる事の出来ない程、作れば売れる時代でありました。ですから経済的にも最高の稼ぎをした訳でありました。ところが昭和40年頃から、今では当り前の電動工具、空圧工具が一般的な道具として使い始まり、現在では替刃式の鋸としてオートメーションで作られる物に変わり、昔ながらの手打の鋸は、市場からだんだんと消えて行く様になりました。技術を売っての仕事でしたが、今ではどうやって機械化をして安価な商品に取って変わって来たかが、一番の問題でした。

もちろん今でも志ある職人さんは、未だ昔の方法で製品化を夢んでいる訳ですが、後継者への育成もままならない様で、風前の灯火であります。現在のまま推移するのではなく、全く無くなってしまうのではないかと残念でたまりません。時代の流れの前には、どうしようもない様です。

三条には、お話致しました鋸鍛冶、三代目深沢伊之助を先頭に、山口助左エ門、大場正一郎さんなどはモロ手仕上の平面を銚でけずる銚仕上の鋸を代表する様に、当時は最高な商品を世の中で使用されて来ましたが、今では電気式丸鋸が当り前で、スイッチを入れれば即OK、1寸6分（160mm）切断出来ればOKと言う機械が普通使われている訳です。

当時の電動工具の刃物も、一般的な丸鋸で厚さがSK材で0.75～1mm位と、機械刃物として一般的でありました。時代の流れは早いもので、次から次へと耐久的に良い材料を選び、切削面は超硬のロー付加工が出来る様になって、現在当り前のチップソーが出現した訳です。

金物業界では、未だ一般的な刃物でない頃、私の後輩で、(株)アマダと言う機械メーカーに入っていた友人がおりまして、たまたま神奈川工場を見学するチャンスがあり、見てびっくり、チップソーで、鉄の材料を切断している事でした。今で言うメタルソーと

言う品物で、超硬の物質のほんの1mm×2mm×1mm位の物をロー付で刃先に結合させて作った、ロー付技術でありました。私は鉄が切断出来るなら、木材の切断などいとも簡単と思い、これを機会にチップソーの販売を試みました。今では中国産も多く見られる時代ですが、当時は高値の花で、例えば丸鋸（電動工具）が160mm用で当時1万2000円位と思いますが、超硬刃物が8000円もしており、いかに刃物の価格が高い物と、びっくりしておった頃でした。

当時、日本の電動工具のメーカーでは、チップソーを販売しておりませんでしたので、金物業界では私がハシリの仕事でありました。何でも新しい物に取り付く事は、大変な事でした。

話は元に戻りますが、三条での鋸鍛冶は、徳川末期には三代目伊之助は鋸を作り、その玉鋼の選別、鍛造、熱処理において名工たる域を作り上げ、明治時代には技術の最高のところまで伸びて行った訳です。

当時日本での刃物の先進地域の兵庫県三木の鋸鍛冶の、宮野平次郎の作品を研究しておられた様ですし、一門の方々の技術集団は、伊之助を中心に発展して来ておりました。

三条市にはノミ鍛冶、鉋鍛冶、玄能鍛冶、包丁鍛冶もたくさんおりましたが、鋸鍛冶の設備の規模は桁違いであり、その経済力はすさまじいものであり、他の野鍛冶はもとより、問屋よりも経済力のある鋸鍛冶が何軒もあった様です。現在では、電動工具や替刃式鋸の普及により力が衰えてしまった訳ですが、鋸鍛冶の文化として重要な事を残していった訳です。三条市では、近年平成16年7月に五十嵐川の氾濫があり、これにより多くの鍛冶屋さん、木工手道具に関わる職人も、たくさん廃業してしまいました。これらの木工手道具が売れる時代が続いていれば、再起して仕事を続けて行ける人々がいた訳ですが、時代の流れと言いますか、非常に少なくなってしまいました。

水害は、仕事の減びのタイミングを少し早めた様になりました。

三条の刃物研究家、東京大学冶金工学卒 岩崎航介・重義親子より科学的知識を多く学び、玉鋼から青紙、白紙、黄紙、緑紙鋼とハイス鋼を、いかに熱処理をし、その刃物に向く鋼を使って、炭素の粒がそろった砂をまいた様な粒が理想とされて、多くの打刃物の職人さんの道しるべとなって来た様です。

岩崎親子は、戦前より刀剣やその素材である玉鋼の研究においては、研究者の内でもよく知られた権威者であり、剃刀を純度の高い炭素鋼で作る仕事を



しながら科学的に刃物を評価し、硬度（ロックウェル）や組織（炭素の球状化）を評価の目安とする事で、三条刃物全体的な品質向上を目指した三条の功労者的存在で、岩波書店より「刃物の見方」と言う本を発売し、刃物に対して情熱的に地域の職人に技術を伝達して行った訳です。私も若い頃工業試験場で、硬度について、又球状化の組織について、工業顕微鏡を使い、よく通い勉強したものです。

三条は、平成16年の水害で廃業した鍛冶職や木工屋の話は、たくさん耳にしました。又苦勞して仕事を再開した職人もたくさんいた訳で、三条と言う土地は優れた職人が多く仕事をして、金物卸業である我々がまた全国へ販路を広げる事が出来た基礎的な場所でありました。

三条はそんな職人達が多く点在したので、金物の販売業が栄え、変化しながら現在に至っている訳です。昭和40年代は日本の急激な復興景気と相まって、作れば売れる時代で、今では考えられない様であります。もちろん当時は製品も数がそうそう出来る訳がないですから、問屋はメーカーに朝な夕なに廻って自分の店の為の製品を集め、鍛冶屋さん廻りをよく続けて来た訳です。そして集めた商品の顔を見てから、お客様へ連絡して販売して来た訳です。昭和40年始めは、こんな商売でした。

30年前、我々の仕事は第3木曜日が電休日（東北電力が電気の供給を止める）と言うシステムがありまして、休みもそれに合わせていた様に記憶しております。

昭和40年代はそんな時代で、それが現在につながっておる訳です。三条の技と精神を大切に伝えなければならぬと思います。

今日では、三条の物産の一つである刃物類、工具類、機械類、幅広く業種が広がり、基本的に三条の物産の一つとなっております。これらの物産を他地域に負けないピーアールをして行き、三条ここに在りの精神でアピールしていかねばならないと思います。

昔からの「技」の技術、精神を後世に伝えながら、地場の産業を盛り立ててゆかねばと思います。

今日は三条の職人さん達を振り返って考えてみました。

ロータリー財団より、石橋育於会員・藤田紘一会員に「マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン」が授与されました。

# 5月の行事予定

三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
5/1	2 ◆三条南RC クラブ休会 (記帳できます)	3 憲法記念日 ◆三条北RC クラブ休会	4 みどりの日 ◆三条RC クラブ休会	5 こどもの日 ◆三条東RC クラブ休会	6	7
8	9 ◆三条南RC 会員卓話 丸山征夫 会員	10 ◆三条北RC 移動例会 於 中小企業大学校 卓話 校長 佐藤 勉 様 (記帳できます)	11 ◆三条RC 外部卓話 NPO法人ネットワーク みどり緑 理事長 関根依智朗 様	12 ◆三条東RC 夜例会 於 加賀苑 (記帳できます)	13	14
15	16 ◆三条南RC 会員卓話 渡邊久晃 会員	17 ◆三条北RC 卓話 (株)相田合同工場 代表取締役 相田 聡 様	18 ◆三条RC 会員卓話(予定)	19 ◆三条東RC 「家庭会合報告」 石田大介 会長エレクト	20	21 ◆2011-12年度 地区協議会 ホテルイタリア軒
22	23 ◆三条南RC クラブ・フォーラム 鈴木罔彦 会長エレクト	24 ◆三条北RC 「地区協議会報告」 星野義男 会長エレクト	25 ◆三条RC クラブ・フォーラム 「地区協議会報告」 山田富義 会長エレクト	26 ◆三条東RC 「地区協議会報告」 石田大介 会長エレクト	27	28
29	30 ◆三条南RC 温故知新/ 歴代会長卓話 鈴木 武 第29代会長	31 ◆三条北RC 「家庭会合報告」 星野義男 会長エレクト				

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 加茂RC 5月12日(木) 夜例会
- 吉田RC 20日(金) 夜例会  
27日(金) 早朝例会

記帳場所

加茂市産業センター  
山岸会計事務所

次週例会 5月4日 休会(みどりの日)

次々週例会 5月11日 外部卓話 NPO法人ネットワークみどり緑  
理事長 関根依智朗 様

